

# 双葉小学校 家庭学習の手引き

【令和7年度】



## 家庭学習の習慣化について

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けたり、自ら学ぶ習慣を身に付けたりするのにとても大切なものです。特に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「計算すること」は欠かせない力です。

学校では様々な取り組みを通して、基礎学力の向上を図っていますが、家庭との連携を進めることにより、その効果も高められますので、保護者の皆様にも〇付けや理解度の確認、励ましなどのご協力をお願いいたします。

学習効果を高め自ら学ぶ習慣を身につけさせるために、学校と家庭とで協力し、無限の可能性を秘めた子どもたちの「家庭学習の習慣化」をめざしましょう。



石狩市立双葉小学校

## 1. 家庭学習の取り組ませ方

- ①「家庭学習」とは、「宿題」と「自主学習ノート(自学ノート)」の取組や「家庭」で取り組む「学習」(ドリル等の学習教材などの取組み)のことをまとめていいます。
- ②学校から出る「宿題」を最初に取り組ませましょう。
- ③各学年の目指す家庭学習時間より早く終わったら、「家庭学習の手引き」を参考に、学習内容の中から選んでさせましょう。
- ④家庭学習が終わったら、次の日の準備をさせましょう。

## 2. 家庭における保護者の役割

- ①学習時間の確保

**短い時間でも必ず毎日机に向かう習慣**を身につけさせましょう。

- ②学習環境作り

**テレビをつけながらの学習は効果が上がりません。**落ち着いて、集中できるような環境作りが大事です。家庭の協力が必要です。

- ③声かけ・見届け・励まし

**子どもたちが学習したことにできるだけ目を通し、声かけをお願いします。**

## 3. 家庭学習時間の目安

家庭学習時間とは宿題と自主学習(自学ノート)を合わせた時間です。

**学年×10分＋10分以上** が目標です。

この時間が基本です。各クラス、学年で追加、変更もあります。

各学年や学級からも、取り組み方についての連絡や子どもたちへのアドバイスがあると思います。  
この手引きとともにご活用ください。



学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
家庭学習時間	20分以上	30分以上	40分以上	50分以上	60分以上	70分以上
内 容	宿題+自主学習(自学ノート) ※自学ノートの取り組みは、2年生後期からです。 自主学習とは、自分で内容を考えて「自学ノート」にする学習です。 【自主学習の例】 授業の予習や復習、日記、音読、視写、暗記、計算、漢字、ローマ字の練習等。 この他に、学習したところを読む、ノートにまとめる、言葉の意味調べ等もあります。					
宿 題	毎日、ご家庭でお子さんの 取り組んだものを確認して ください。 ○付けもお願いします。		宿題の取組や理解度を確 認してください。 自分で取り組む○付けや間 違った問題を解き直すよう に励ましてください。		宿題に取り組む姿勢や環境 (ゲームやスマホとの距 離)、自分の苦手や課題に 粘り強く取り組むようにア ドバイスしてください。 計画的な学習や工夫した学 習(自学ノート)につながる ようにアドバイスしてくだ さい。	
自主学習 ノート (自学ノート)		【後期から】 <u>1ページ</u> 国語や算数 などの学習	<u>1ページ</u> 国語や算数 などの学習	<u>2ページ</u> 国語や算数 などの教科 学習と、自 分の工夫し た学習	<u>2ページ以上</u> 国語や算数などの教科学 習と自分の課題について の学習に計画的に取り組む	
読書時間		15分以上(読み聞かせも可)			30分以上	

## 4. 家庭学習における学校の役割

わからないことや困っていることがあれば、担任にお知らせください。

①具体的な取り組み例を作成しました。取り組ませる際の参考にしてください。

②担任はいろいろな業務があるため、毎日コメントを書けないこともあります。必ずチェックしていますので、ご了承ください。

## 5. タブレットによる家庭学習

①学校からタブレットによる課題が出ている時や、タブレットドリルの取組が指示されている時には、「30分使ったら 1 回休むこと」を目安に取り組ませてください。適度に目を休め、目の健康にも気をつけさせてください。

②学校から出ている「タブレット活用の約束」をご家庭でも確認し、使用させてください。

## 1、2年生 児童用

# かてい<sup>がくしゅう</sup>学<sup>て</sup>習<sup>び</sup>の手引き(1、2年生)

### 1. はじめるまえに

- がっこうからの おてがみを おうちの ひとに わたしましょう。
- つくえの うえや まわりを かたづけましょう。
- テレビや ゲームの スイッチを きりましょう。

### 2. がくしゅうする じかん

- まいにち、**1ねんせいは 20ぷん、2ねんせいは 30ぷん** は、がんばりましょう。
- しゅくだいが おわったら、おうちの ひとに まるつけを おねがいしましょう。

### 3. がくしゅうすること

- しゅくだいが ある ときには さきに やりましょう。
- しゅくだいが はやく おわったら、こんな ことを してみましょう。

	じしゅがくしゅう(じがくノート) の れい
こくご	<ul style="list-style-type: none"><li>①きょうかしよや ほんを、こえを だして すらすら よめるようになりましょう。</li><li>②「 」(かぎ)や「、」(てん)「。」(まる)に きを つけて よんで みましょう。</li><li>③ひらがな、かたかな、かんじを ただしく かけるように、ノートに れんしゅう しましょう。</li><li>④「～は」「～を」「～へ」をつかって、さくぶんや にっきを かきましょう。</li><li>⑤ほんを よんだ かんそうを かいても いいですね。</li></ul>
さんすう	<ul style="list-style-type: none"><li>①きょうかしよの もんだいを ただしく できるように れんしゅう しましょう。</li><li>②かけざん九九が すらすら いえるようになりましょう。(2年生)</li></ul>

### 4. おわったら・・・

- ふでばこの えんぴつを けずって おきましょう。
- じかんわりを たしかめて、あしたの よういを しましょう。
- つくえの うえや かばんの なかを かたづけて、ととのえましょう。



## 家庭学習の手引き(3・4年生)

### 1. 始める前に

- 毎日学習する時間を決めて取り組みましょう。
- 机の上やまわりをきれいに整頓しましょう。
- テレビやゲームのスイッチを切りましょう。

### 2. 学習する時間

- 毎日、**3年生は40分以上、4年生は50分以上**、学習に取り組みましょう。

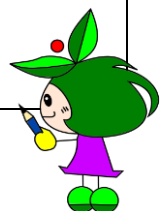
### 3. 学習内容

- 宿題がある時には、先に取り組みましょう。
- 丸つけができる時は丸つけをし、まちがいを直しながら覚えましょう。
- 宿題が早く終わった時は、次のような学習を試みましょう。

	自主学習（自学ノート）の 内容例
国 語	①教科書や本を、声に出して読む。 ②習った漢字やこれから習う漢字を、ノートに書いて練習する。 ③教科書の文を、ノートに正しく書き写す。 ④本を読んだ感想を、文章に書く。
算 数	①かけ算やわり算が正しくできるように、繰り返しノートに練習する。 ②プリントやテストでまちがえた問題をノートに書き、もう一度やってみる。
社 会	①学校で学習したところを読んだり、ノートに書き写したりする。 ②日本地図を見て、場所を確かめながら都道府県を覚える。
理 科	学校で学習したところを読んだり、ノートに書き写したりする。
その他	きょう味がある本の読書をする。

### 4. 終わったら

- 時間割を確かめ、教科書やノートなど忘れ物がないよう、明日の学習準備をする。



## 家庭学習の手引き(5・6年生)

### 1. 始める前に

- 毎日学習する時間を決めて取り組みましょう。
- 机の上やまわりをきれいに整頓しましょう。
- テレビやゲームのスイッチを切りましょう。

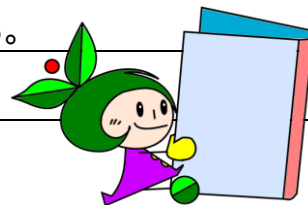
### 2. 学習する時間

- 毎日、**5年生は60分以上、6年生は70分以上**、学習に取り組みましょう。

### 3. 学習内容

- 宿題がある時には、先に取り組みましょう。
- 宿題が早く終わったら、次のような学習をしましょう。

	自主学習（自学ノート）の 内容例
国 語	①教科書や本を、声に出して読む。 ②習った漢字やこれから習う漢字を、ノートに書いて練習する。 ③教科書の文を、ノートに正しく書き写す。 ④意味のわからない言葉を、辞書で調べる。 ⑤習った漢字を使って、短文を作る。 ⑥本を読んだ感想を、文章に書く。
算 数	①かけ算やわり算が正しくできるように、繰り返しノートに練習する。 （分数や小数の計算など） ②習った公式や計算のしかたを、ノートに書いて復習する。 ③プリントやテストでまちがえた問題をノートに書き、再度やってみる。
社 会	①学校で学習したところを読んだり、ノートに書き写したりする。 ②日本地図を見て、場所を確かめながら都道府県を覚える。 ③歴史の年表や新聞などを作ってみる。(6年生)
理 科	①学校で学習したところを読んだり、ノートに書き写したりする。 ②実験してわかったことを、再度ノートにまとめる。 ③実験器具の名前や使い方などを書き出し、覚える。
その他	興味がある本の読書をする。



### 4. 終わったら

- 時間割を確かめ、教科書やノートなど忘れ物がないよう、明日の学習準備をしましょう。